ミドリーム日本語学校 校長 山田貴彦

卒業式の実施について

現在、「新型コロナウイルス(COVID-19)」の感染が日本国内でも広がってきています。全国の小学校・中学校・高等学校、大学においても、イベントや式典などの短縮、または中止が行われているところが多いという現状になっています。また、その一方で、本校実施のアンケートで卒業予定者の半数近くが卒業式に参加したいという意思を表明しています。

このような現状を受け、本校では3月14日に行われる卒業式について、以下のような対応を 行います。

- 1.3月14日(土)に予定通り卒業式を行います。
- 2. 卒業式は「自由参加」とするので、参加するかどうかは各々の判断にお任せします。
- 3. 式典と卒業制作発表会を合わせて4時間の行程でしたが、時間短縮をして2時間で行います。
- 4. 入場時の手のアルコール消毒やマスク着用の励行等の感染症対策を行います。
- 5. スペースが許す限り、座席に間隔を空けて着席してもらいます。
- 6. 当日の様子をインターネット上でライブ配信できるよう準備を進めています。
- 7. 卒業式に参加できない生徒に対して、後日証書が渡せるよう配慮します。

卒業式を実施したいという生徒の意思を尊重し、上記のような対応をすると決めました。 関係者の皆様には何卒ご理解とご協力をいただければと思います。

以上